

第45巻 第1号 予告

特集「公衆栄養」

- | | |
|--------------------------------|-------|
| 1. 公衆栄養のアプローチの多様性（仮題） | 梶本雅俊 |
| 2. 公衆栄養の実践と「学」の連携・発展（仮題） | 豊川裕之 |
| 3. 行政栄養士活動 —— 保健所の活動の評価 ——（仮題） | 牛山孝友 |
| 4. 市町村栄養士配置と地域栄養の評価（仮題） | 押野栄司 |
| 5. 地域医療福祉・高齢化と栄養（仮題） | 林 静子 |
| 6. 公衆栄養教育 —— マンパワーの育成 ——（仮題） | 佐藤加代子 |

「公衆衛生研究」特集既刊一覧

40/1 (1991. 3) 保健所はいま	43/1 (1994. 3) 21世紀のファミリー・ヘルスの模索
2 (1991. 6) 廃棄物処理	
3 (1991. 9) 住まいと健康	2 (1994. 6) 地域保健と保健婦活動
4 (1991.12) 國際保健協力の充実化に向けて	3 (1994. 9) 地域保健医療の政策的動向
41/1 (1992. 3) 大都会の高齢者	4 (1994.12) 医薬品の品質、有効性、安全性の確保
2 (1992. 6) 受動喫煙	
3 (1992. 9) 環境問題を点検する	44/1 (1995. 3) 東アジア、西太平洋地域の環境問題
4 (1992.12) 地方衛生研究所はいま	
42/1 (1993. 3) エイズ対策	2 (1995. 6) 公衆衛生情報ネットワーク・システムの構築をめざして
2 (1993. 6) 食品の安全性	
3 (1993. 9) ストレスと健康	3 (1995. 9) 阪神・淡路大震災と地域保健
4 (1993.12) 水道水	
	4 (1995.12) 放射線の利用と防護

編 集 後 記

1995年、国内では大きな事件が重なった。特に「阪神・淡路大震災」は戦後日本の都市を襲った最も深刻な災害であり、深い傷を残した。自然の暴威である風水害などとは異なる恐怖と亀裂を我々に与えた。しかし多くのボランティアによる共生の思想も復権した。被災された方々の生活の回復を最優先させたい。

また「地下鉄サリン事件」は別の位相で我々の日常を深く揺さぶった。その全容解明は今後の課題である。

日下、編集委員会では今後の特集の検討を進めています。ご意見をお寄せ下さい。

磯野 威（附属図書館）